



国民健康保険の減免制度

問

国民健康保険税のうち「均等割」と「平等割」については、低所得者を対象とした減額措置があります。そのほか、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、未就学児分「均等割」が5割軽減となる制度が令和4年度から開始され、さらに令和6年1月からは、

出産被保険者にかかる「所得割」と「均等割」のうち産前産後期間分を減額する仕組みが新設されています。

本市の国民健康保険世帯における18歳以下の子どもの人数ならびに、仮に当該対象者分を減免するとした場合の税額を伺います。

答

市民部長 令和6年度末における18歳以下の被保険者数は1043人で、これに軽減等を考慮せず、被保険者1人あたりに課税される均等割額を乗じた税額は約3525万円です。児よりも年齢が上がるにつれて重くな

ついくと考えられます。収入のない子ども達にまで保険税を課すことは、子育て支援逆行していると考えます。対象を未就学児に限定せず、18歳以下の高校生までに軽減対象を拡大すべきと考えますが、市長の見解を伺います。

答

市長 国民健康保険制度は、法に基づく公的医療保険制度であることから、国が責任を持って「法的軽減制度」として対応すべきであり、市独自での軽減実施は考えていません。

そのため、これまでと同様に県や全国市長会を通じて、さらなる制度拡充を国に働きかけていきたいと考えます。

問

病気等により就労困難となつた場合の医療費の一部負担金減免制度について、本市における取扱いを伺います。

答

市民部長 当該制度は、災害などの特別な理由に該当したことにより、生活が著しく困難となつた場合に、申請により医療費の一部負担の減額や免除を受けられる制度です。

本市においても、減免対象となる事由等を認めた場合には、一部負担金の減免を行つており、市ホームページや広報さんむを通じて制度の周知に努めているところです。

ようこそ山武市へ～行政視察の受け入れ～

転倒骨折予防プロジェクトについて 長野県岡谷市議会

令和7年10月21日、岡谷市議会の社会委員会の委員など7名が視察に訪れ、保健福祉部高齢者支援課から、取組内容等の説明を行いました。



さんむエコノミックガーデニングの取組について 三重県名張市議会

令和7年11月6日、名張市議会（会派 喜勵）の議員3名が視察に訪れ、さんむエコノミックガーデニング推進協議会および商工観光課から設立の経緯や活動報告等の説明を行いました。



学校給食センターについて 千葉県東金市議会

令和7年11月18日、東金市議会（会派 蒼政会および志政会）の議員および東金市職員11名が視察に訪れ、教育部施設整備課および学校給食センターから、新施設の特徴等の説明を行いました。

【その他の質問】▼後期高齢者医療保険制度▼市内の道路整備状況▼九十九里沖洋上風力発電事業計画